

研究課題名	慢性肝疾患におけるサルコペニア評価に関する研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 消化器科 氏名 黒崎 雅之
研究期間	(西暦) 実施許可後 ～ 2026年7月31日
研究の意義・目的	<p>サルコペニアとは全身性の骨格筋量、骨格筋力の低下を特徴とする症候群のことで、加齢とともに生じてくる。しかし近年は基礎疾患によっても生じる二次性のサルコペニアの存在が明らかになっており、疾患の病態や予後に影響を与えるとされ注目されている。消化器疾患、そのなかでも特に肝硬変患者は肝機能障害に伴う栄養状態の悪化、高アンモニア血症、ホルモン代謝異常などを介して、サルコペニアの合併率が高く、さらにサルコペニア合併患者での予後が不良であることが多く報告され始めている。</p> <p>当科における診療で得られたデータをもとにサルコペニア患者の背景、予後、治療効果を解析することで、各患者に対する治療選択肢の発展、QOLの向上を図ることが本研究の目的である。</p>
研究の方法 (対象期間含む)	研究対象期間は2015年1月1日～2026年7月31日です。研究実施許可後から2026年7月までに、武蔵野赤十字病院において、消化器疾患に対して栄養指導にてINBODY測定あるいはCTで筋肉量を測定できた患者さんに対して生存、肝がんの発生を含む関連する因子の解析を行います。
<p>目的及び利用方法</p> <p>①試料・情報の利用</p> <p>他機関へ提供される場 (匿名加工する場 合はその方法含む)</p> <p>②利用し、又は提供する 試料・情報の項目</p> <p>③利用する者の範囲</p> <p>④試料・情報の管理 について責任を有する 者の氏名又は名称</p>	<p>①保険診療内の通常の診療において、取得された・あるいは取得される 予定の診療情報（既存情報）を収集・分析します。 プライバシー確保のため、患者さんが特定できないようにデータを処理した上で研究解析を行います。また、研究結果を公表する際には、患者 さん個人が特定されることはありません。</p> <p>②診療情報：患者背景（年齢、性別、身長、体重、体組成、併存疾患、生活歴）Inbody結果、握力、悪性腫瘍患者の場合：腫瘍因子、治療方法、血液学的検査結果、治療前および治療中・治療後画像検査結果、投薬状況、予後・転帰等</p> <p>③当院研究分担者 中西裕之、 代表者 黒崎 雅之</p> <p>④武蔵野赤十字病院 消化器科 黒崎 雅之</p>
問合せ先	<p>当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院</p> <p>所属 消化器科 氏名 中西裕之/黒崎 雅之</p> <p>TEL：0422-32-3111（代表）6812（事務局内線） FAX：0422-32-3525</p>